

器

第一 機械工業、統制組織

一、機械、需給統制、概要

時局、進展二件に輸入資金、減少、原材料、需給、緊迫及時局關係機器、需要激増ニ至ス
ト失ニ軍需充足及生産拡充用機器等、時局關係機器ニ、並トシテ一般產業用及國民生活用機
器等ニ付テモ其供給ニ確保スルコト亟々緊要トナリタルニ以テ機械局ニ於テハ重要機器
,需給統制ヲ実施シ、アリ

先づ國產機器、生産ニ付テ八次、三種、統制方策ヲ採リツアリ

(一) 特ニ國家的必要、大ナル機械類ニ關シテハ特別、法律（工作機械製造事業法、自動車
製造事業法、重要機械製造事業法）又ハ獎勵金制度ニ依リ生産ヲ保護助成シ其、生産力

二、増強スル方法

(二) 生産業者、組合ヲ通シテ重兵主義ニヨリ浸註吊、緊要性ニ応シテ原材料ヲ配給スルコ
トニ依ル供給、統制

(三) 「輸出入等ニ關スル臨時措置ニ關スル法律」ニ基ク商工省令（「鋼製品」製造制限ニ

関スル件、銅使用制限規則」等）ニ依ル不急不要品、製造制限乃至禁止

次ニ輸入ニ付テハ物動計画ニ定メラレタル輸入機械品目ト其、金額トニ基キ機械輸入ニ

充

充ツベキ外債資金ハ毎月決定セラルモ、之が実施ハ外國為替管理法、運用ニ依ル節子
同法ニヨリ機械、輸入ニ際シテハ一呂每ニ商工大臣及大藏大臣、許可ヲ受ケベキコトト
ナレルが機械局ニ於テ其、重要性ニ審査シテ輸入許可、決定ヲナスモノナリ

一機械、需要ハ上記(二)受註競制、反射作用トシテ自テ或程度、統制ヲ侵クルモ尚需遵守
体コ法律約ニ規定スルモ、トシテ資金調整法及各種設備制限規則ヲ擧ゲ得ベシ即チ「資
金調整法」ニ依ル金融的統制、結果資金閑保力ヲモ合理化セラレ又「鉄物設備制限規則」
「機械設備制限規則」、「織維工業設備ニ關スル件」等ニ依リ機械器具ノ需要八制限セラ
レツ、コリ

當輸出向機械ニ付テハ第三回向八原則トシテ自由ニ生産輸出セラルモ圓グラムク向ハ
内地用ト統一ド同様ナル統制ニ服シ、アリ

三、機械工業、統制組織

我國機械工業統制、發展過程、現段階ニ於テハ機械厂生産及配給、統制ハ原則トシテ機械
器具用資材ト統制統制ヲ道セテ遂行セラレシ、アリ

機械工業全般ニ統制ナル機構ハ日本機械製造工業組合聯合会(日本聯)以下、統制團体十
四即チ機械工業統制組織、最高位ニアルモハ日本ナルカ之ハ工業組合法ニ基フ

業組合联合会ニシテ所屬組合ニ対シ鉄鋼、特殊鋼及族属等、消費統制ヲ行フヲ目的トシ要す。

今下ニハ別表、如ク機工聯、新業種別工聯、呂連別工聯及工組、監府縣工聯及二府縣以上ニ
跨ル工業組合有三全國、該鋼製品製造業者小統括得此地名ニ在リ

(一) 日本鐵鋼製造工業組合联合会(機工聯)

政府、行・物資調整方策ニ順応シ所屬工業組合ニ対シ鉄鋼其、他、資材、船艤統制ハ勿論
組合員、機械生産、改善向上ヲ主要目標トシテ政府一直接、指導ニヨリ統制ヲ実施スル屬

構成セラレタリ

其構成員タル工業組合八製品外機械、時局の緊急性及技術、卓識性等を基準トシテ嚴
格主義、下ニ政府ニ依リ指定セラレタル重慶機械類、製造業者ノ以テ組織セラル即チ機
工聯今下、組合八製品、製造タービン、電氣機器、化學機器、松山用機器、製紙用機器
自動車、工作機械及軸受等特局酒類メテ織繩ナム機械、種類別ニ組織セラレタル組合ニシ
キ其、組合員八自動車及工作機械ニ在リテハ夫々、事業法ニ依ル許可会社ニ限り其、他ノ
組合ニ在リテモ某レト同様ニ優秀ナル一又トカニシテ政府ニ依リ指定セラレクル者ニ

限ル

(二) 新業種別工業組合及其、聯合会

0526

新業種別工業組合八種並解下業者ニ至リ中堅機械工業者三社シテ機工聯ト略同様ノ統制
実施シ以テ本邦ニ於ケル特専開振機器，元判内外（機工聯），生産額ト併セテヨ完全ナ

ル統制ノ下ニ置ク振替ヲ以テ結成セシメタルモ」ナリ

新業種別工業組合ニ構成メル業種ハ機木器工聯所屬組合ニ構成スル業種ト同様ニシテ之等

ノ島自ニ付生産上重要ナシ地位ニ占ムル府縣ニ本組合ニ組織セシメタリ。本組合ノ加入資格ハ地方長官，指定ヨ受ケタル者ニ限ル各組合，統制ニ付テ八種並解又ル大体機工聯ニ準

(三) 道府縣工業組合聯合會（道府縣上解）

之ハ各道府縣，地域別組合（東京，大阪ニ在リテハ機木器業種別組合）ヲ以テ組織セルモノノシテ群小ノ機器製造業者多々一般産業同國民生活用及共，地ノ離機器，製造又ハ修繕ニ從事シテ、アリ、本組合，統制ニ付キハ接連メル生一般担当ニ依ルヨリ、其等に特別割当制度ヲ根幹トシテ遂行セラレバ、アリ

(四) 品種別工業組合及其，聯合會（品種別工聯）

特殊，機器又ハ金屬器具，製造業者ハ製品，特異性及業者，分布，特異性ニ基ル府縣上解ト別個ニ特殊，品種別工業組合乃至其，聯合會ニ組織セリ。日本機物工聯，日本農機器上

群、日本内燃機上群及日本自動車工群等、如シ

(五) 二府縣以上ニ跨ル工業組合

組合地区、二府縣以上又ハ内地一圓ニ跨ル業種別、組合ニシテ日本群ヨリ直接割当ヲ受ケル組合節手切符發行團体タルモノト直接割当ヲ受ケズニ主タル事務所、所在地、府縣工群ヨリ割当ヲ受ケルモノトアリ

第二、機械、配給統制方法

(一) 輸入機械

機械、輸入人前述、始々て外國屬督管理法ニ基ク許可ヲ必要トス而シテ其ノ許可ハ専ラ其ノ用途緊要ニシテ且技術上國產孔シ得ルモノニ限ル現在輸入、許可也ラレシ、カクハニ依機械、大型圧延機及精密機械等ナリ

(二) 國產機械

機械、生産ハ註文生産ノ原則トシ莫ハ用途ニ依リ十萬万別、規格ニ要求セテル、ニ以テ機械、配給、統制ハ受託、統制ニ依リ始人ニ其ノ致ラ期シ得ベシ而シテ機械因資財、認

給ハ其ノ後註品、用途ノ重要性ニ依リ決定也ラルヨ以テ受註、統制ハ資材配給統制、一部ヲ属セルモノト謂フベシ仍テ國產機械、配給統制ハ次項ニ於テ機械用資材、配給統

制、船面ヨリ説明セントス

第三 機器用資材、配給統制方法

(一) 序論

機械器具ハ種々多種、資材ヨリ構成セラル即チ鐵鋼、銹鐵、特殊鋼、非鉄金屬等、金屬類及石綿、棉花、ゴム等、化學織維製品ヲ必要トスルモ之等資材、量ニ確保火ルノミナラズ主
要資材タル鐵鋼ト其、他、資材ト、固、跳行ヲ防ケん配給統制機構、一元化ヨ國ル必要アリ
然ルニ端資材、大部分、統制八日、上駆氣統、統制團体ヲ通シテ行ハルモ非鉄金屬ニ付キハ
其ノ特徴性、故ニ末ダ莫、統制ハ一元化セラル且ニ至ラズ

(二) 鉄鋼、醸給統制

機械器具製造、主要資材タルヨ以テ機械器具用各種資材中第一ニ其ノ配給統制ヲ開始
シ之ガ機関トシテ曰上駆氣統、統制團体ヲ結成セシメタルが今日ニ於テ八其ノ統制ハ相当
整備ヨ見ルニ至リ以下其ノ配給統制方策、概略ニ付置ベントス

(A) 受註審査制度

機械工解ヲ構成スル工業組合ニ於テハ其ノ設立ノ當初ヨリ組合員、受註品、緊要性ヲ一品ニシテ山レニ採用シテ以テ其ノ統制ハ清潔ニ極ムルニ至レリ

「カーボン」之于スル資材ノ割合ヲ決定シ居レルモ昭和十四年七月所謂「カーボン」シスメトドニ其ノ納入先ニ納入先ニ於ケル用途、所要、各種資材要及納期等ヲ記載、上組合ニ提出シ組合ニ於テ八審査課開タル「生產ハ受註」査定委員会ニ於テ当該機械ニ關シ受註可否、生產、順位及時期等ニ付決定、基準ニ據り査定シ「材料査定委員会」ニ於テ生產査定ヲ通過セル織機、織造ニ必要ナル統制資材、種類及数量ヲ査定シ組合ニ割当テラリル銀鋼ヲ右、査定ニ從ヒ組合員ニ割当シ而シテ製品納入後ハ納入先ニ受領證寫ヲ添附シテ其ノ旨ヲ組合ニ報告ヒシメテ納入状態ヲ監視シツツアリ

新業種別工業組合ニ於テ毛前連機工解ニ準ズル受註審査制度ヲ行フ而シテ本組合ニ於テ機工解ニ於ケル「生產査定委員会」ニ相当スル機器開ハ「機器配給協議会」ニシテ其ノ会長ハ府縣、經濟部長ヲ以テ之ニ充任、責任ヲ以テ指導ニ当ルコトトセリ
道府縣工解ニ於テハ今下業者數夥シク、受註品ノ個々ニ付審査スルコトヲ律定從事審査

配給を実績主義に依ル外ナグ其の製品ノ用途ニ付審査ヲ行ハザリシモ近時資材、緊迫状態ニ船ミ府縣工聯コシテ受註審査ヲ行ヒタル上漁財割当マウス制度ヲ本年第1四半期ヨリ一般割当一部ニ付開墾シタルが近ク之ヲ全面的ニ実施セントシテ準備ヲ進メル、アリ

右ハ所謂一般割当ニ付テ、コトナルセ後述ノ充足軍需官物割当制度、民需向機器用鉄鋼櫻谷配給制度、田ヶ口ック向輸出機器ニ閣久ル受註許可制度及受註承認制度等ニ依ル特別割当ニ付テハ製品ノ緊要度ニ依ル資材、割当が実施セラレツ、アルヲ以テ此、範囲ニ於キハ商標業者、生産龍制が実施セラレツ、アルモ、ト謂フニ得ベシ

當種削工群又ハ工組ニ於キモ概不直府縣工聯ト同様ナリ

(B) 受註承認制度

物資動員計画ニ於キハ生產拠点計画産業用資材ハ一般資材ト区別シテ特ニ確保セラルル此、生産拠点産業用資材ヲ所定ノ用途ニ使用セラルル如ク配給スル必要アリ本制度ハ右目的、達成ヲ趣旨トスルモ、ニシテ物資動員計画所定ノ資材ニ相当スル範囲内ニ於キ各原局、要望ニ從ヒ櫻谷局長ヨリ受註承認書ヲ發行シテ当該事業者（受註者）ニ交付シ受註者ハ受註ニ際シ之ヲ櫻谷製造業者（受註者）ニ交付シ受註者ハ所屬組合ニ資材配給、申請ヲナス際之ヲ添附シテ組合ニ提出スルトキハ組合ハ斯ル受註ニ対シテ優先的ニ所要資材ヲ割当シ

ル社組ナリ尚本制度ハ官庁用機器及外埠向機器ニ付モモ利用セテレツヤリ

本制度ハ昭和十四年ヨリ実施セラレ生産核充用機器、供給上、其、効用ヲ發揮シ末リタル
セ最近各種刷材料、配給ヲ確保スル為參詮承認萬能式一部ニ付改正ヨ見タリ

(C) 充足軍需用鉄鋼類、追加割当制度

物資勧奨區ニ於ニ特別ニ計上セラル充足軍需用資材、適應ナル配給ナトメ為ノ制度ニ
シテ右資材ヲ日本鉄鋼製造工業組合聯合会(日工連)ニ留保ニ置キ業者(充足軍需用資材
ヲ實際ニ使用スルモノニシテ且道府縣上解又ハ日本鉄工聯ニ属スル者ニ限ル)が組合ヨリ
受ケタル一般割当量、全量ヲ使用スルモ尚充足軍需品ノ製造ニ不足スル場合軍ヨリ発給セ
ラレタル充足軍需證明書ヲ添附セし資材配給申請ニ對シテ其、不足量ニ限り自工連ヨリ追
加割当ヨ行フモ、ナリ

(D) 民需向機器用鉄鋼類優先配給制度

道府縣上解及品种別工聯今下業者、受註也ル非計画産業用及國民生活用、機械器具ニ付モ
ハ毎四半期ノ一般割当ヲ以テ製造スルヲ原則ト不然其其、割当量小ナリ屬之ヲ以テハ
高生産核充外廓產業上及國民生活上、重要機器ヲ所定ノ納期迄ニ納入スルコト不可能ナル
陽合ニ生ヌル度ヨリ仍テ業者公所協同組合ヨリ、割当量ヲ全部此ノ種ノ重要優註品ノ製造ニ

志于尚不足スルトキハ其ノ部分ニ付優先的ニ配給スルモノ申リ尚之ニ充ツル資材量ハ日工時ニ留保シ置クヨト(二) 同シ

(E) 田代ロック向機器用資材特別割当制度

物動計画所定ノ資材量ノ範囲内ニ於テ滿洲國産業部並ニ興業院逕経部コシテ密註許可書ヲ發給セシメ密註者ヨシテ之ヲ添附シタル上日工解ニ特別配給、申請ヲ為サシメ日工解八所定、数量ヲ留保シ置キ徤々、申請ニ對シテ特別配給ヲ為スモノナリ但シ竣工解今下ノ業者ハ復註シタル場合ニ於テ八機工解ニ於テ右許可書添附令ヨシ准シテ提出セシメ毎解ノ一般的割当ニ屬スニ當リ優先的ニ割当ヨ行フ

(F) 輸出機器用鉄鋼特別割当制度

物動計画所定ノ資材量ヲ毎四半期豫々施工解、新業種別工解及輸出振興会社等ニ留保シ組合員ヨリ機械局長、密給セル輸出用機器製造承認書附申請ヨリ少場合等ニ於テ特別割当ニ屬ス(二)十リ

(三) 鉄屑、鑄鋼及特殊鋼、密給統制

之等、資材ハ機械製造上ノ副材料タルヲ以テ鉄鋼配給統制機關タル日工解系統、統制團体ヲシテ其ノ割当ニ當ラム而シテ之等ノ統制團体ニ於テ八主トシテ鉄鋼、割当量トアリ

クレシテ之等資材、割当量ニ決定シ各資材間) ハラニスレヲ保持又ハ縁留意シ、即
ナ各業者ニ对于ノ鉄鋼、一般割当量ニ对于一定比率、特殊鋼、鑄鋼等ヲ割当ツルノミナラ
ズ上記各種、特別割当制度ニ依ル割当ニ对于モ又割当鋼材量ニ照応スル特殊鋼、鑄鋼等ノ
割当ヲ可能ナラシム。如ク考慮セリ例ヘバ登註承認書及登註許可書ニハ一箇毎ニ所要ノ鋼材
銑鐵、ミナラズ特殊鋼、鑄鋼等ニ詰載セシムルコトトより但シ充足軍需追加割当、民需優
先割当等ニ付テハ申請書ニ所要ノ鋼材及諸缺ノミヨ詰載セシムルノミニシテ其)他ノ資材ノ
取得ニ付テハ保障十七狀態ナリヲ以テ近々之等ニ付キモ改正行ヒ上記、登註承認制度等ト
歩調ヨ一二セントス

(四) 非鉄金属、配給統制

非鉄金属(用達ハ機械器具用以外ニ広汎ナル分野ヲ特シ居共)、配給組織ハ原則トシテ機械器
具用鉄鋼類、配給統制組織トハ別個ニ編成セラルルヲ以テ機械器具製造業者ハ概不鉄鋼類)、配給
トハ別個ニ矣々、統制組合ニ需要ヨ申請シ其、査定ニ依ル配給ヲ受ケツ、又リ只綴工解所扁
組合ニ於テハ团体配給ヲ受ケ組合員ニ对于ノ鉄鋼類ニ照応スル配給ヲナシツ、又リ又登註承認
書附受註品ニ付テハ非鉄金属、配給統制团体ニ於テモ資材ノ優先的配給ヲ行フ当トトナリ甚

レリ

銅類ト非銅金屬ト、配給機関ニ二元的アルコトハ相互間ニ跋行状態ニ生スル虞アルヲ以テ
機械用非銅金屬、配給ト上記銅類配給總制機関ニ於テ一元的二行フ様銳意其ノ準備ヲ進メリ

ツアリ

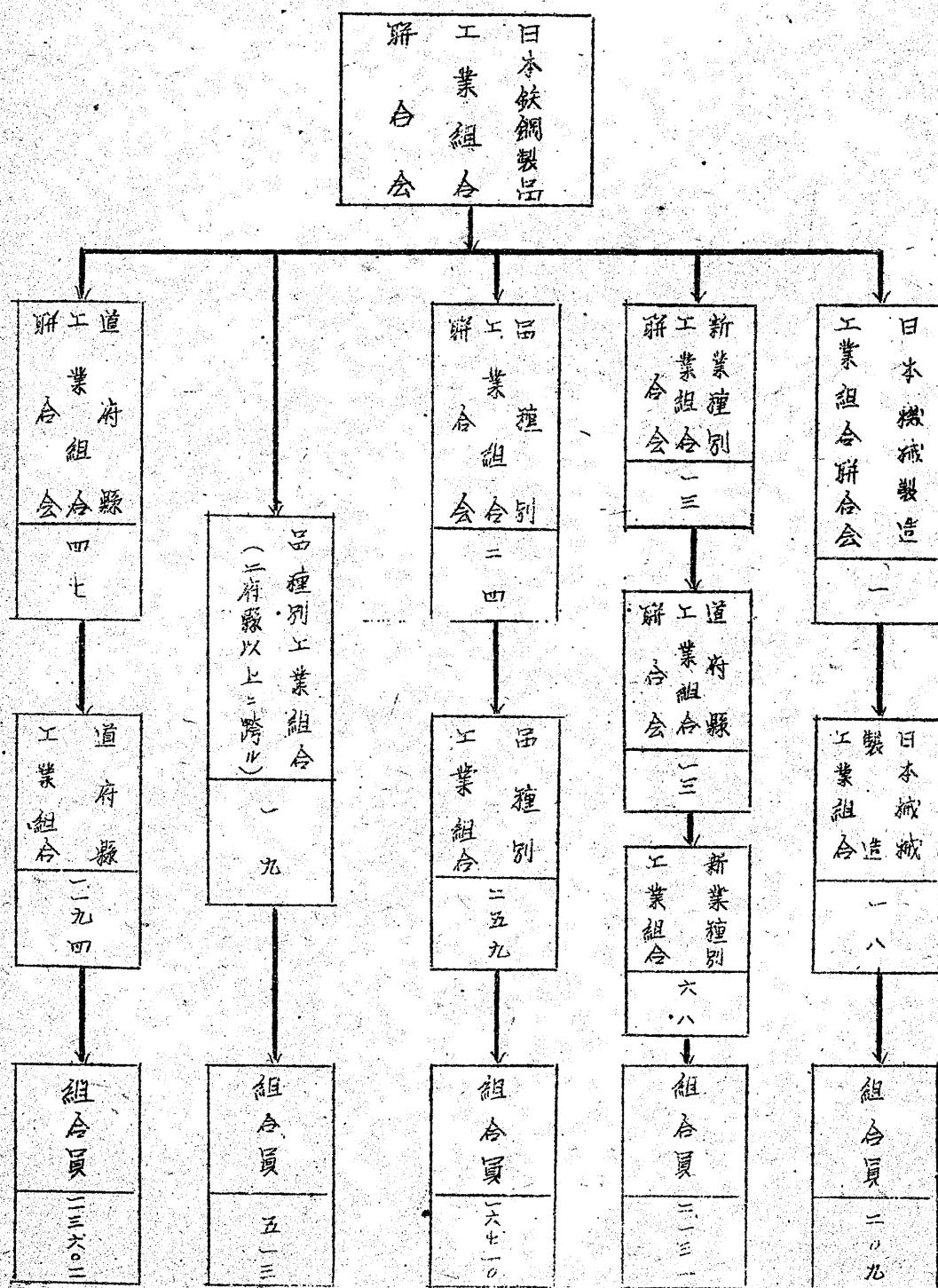
(五) 石綿、艶給統制

機械、部品又ハ附屬品タル石綿製品ニ付于ハ差当リ生產弦亮用機器ニ開スルモノニ限り其ノ
配給ヲ確保セラル、ヨ以テ之等ニ付于ハ機械局ニ於テ其ノ配給承認書ヲ發行シ化学局へ移牒
ス

又田口以ケ向機器用石綿製品ニ付于モ其ノ配給承認申請書ニ機工解又ハ日工解ニ於テ取締
メ对滿事務局又ハ興亞院、査定ニ及ケテ機械局ニ同付シ同局ニ於テ配給承認書ヲ發行シ化学
局へ移牒ス

化學局ニ於テ八日本石綿工業組合ニ付シリ、配給方ヲ指令ス

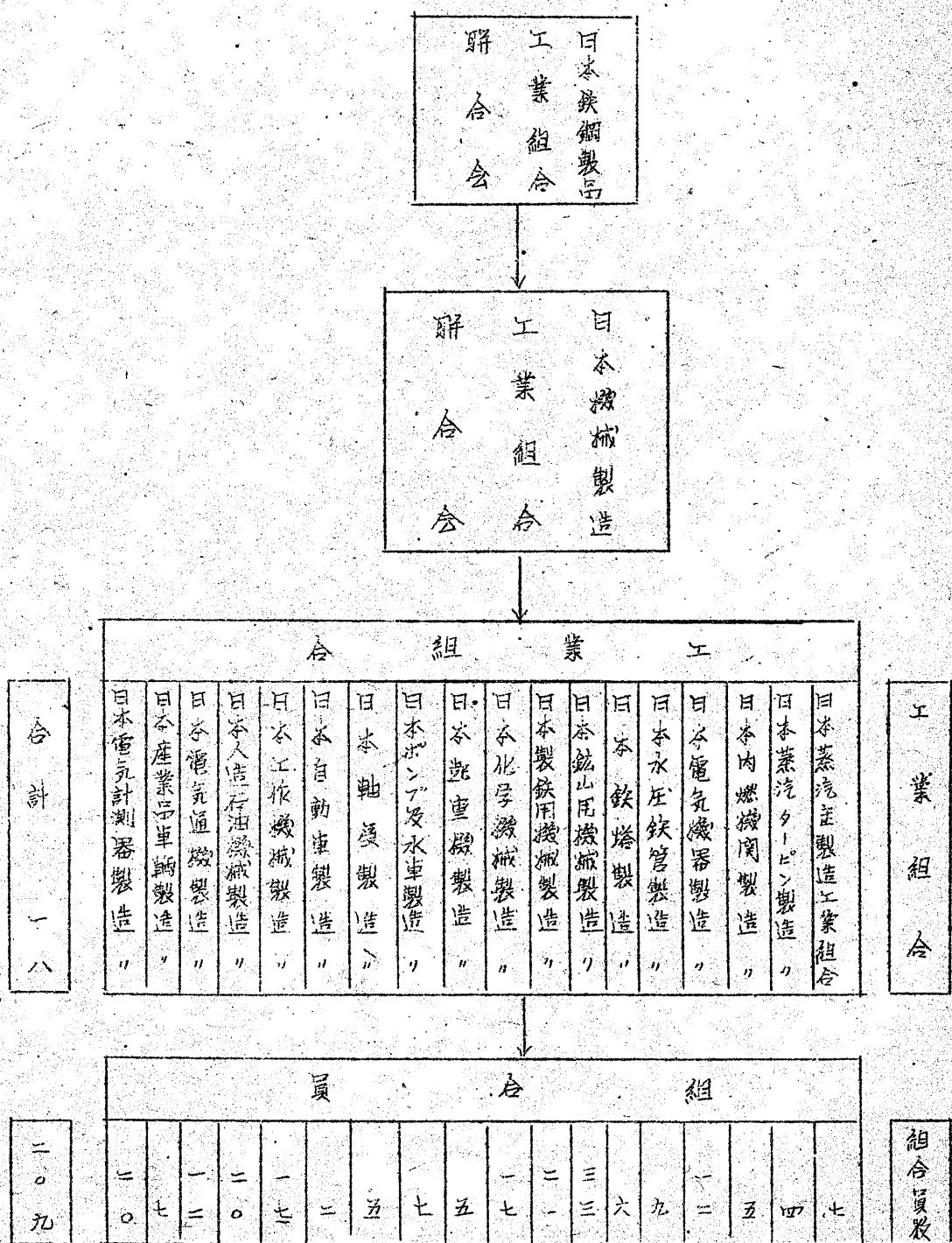
機械工業系統圖



五

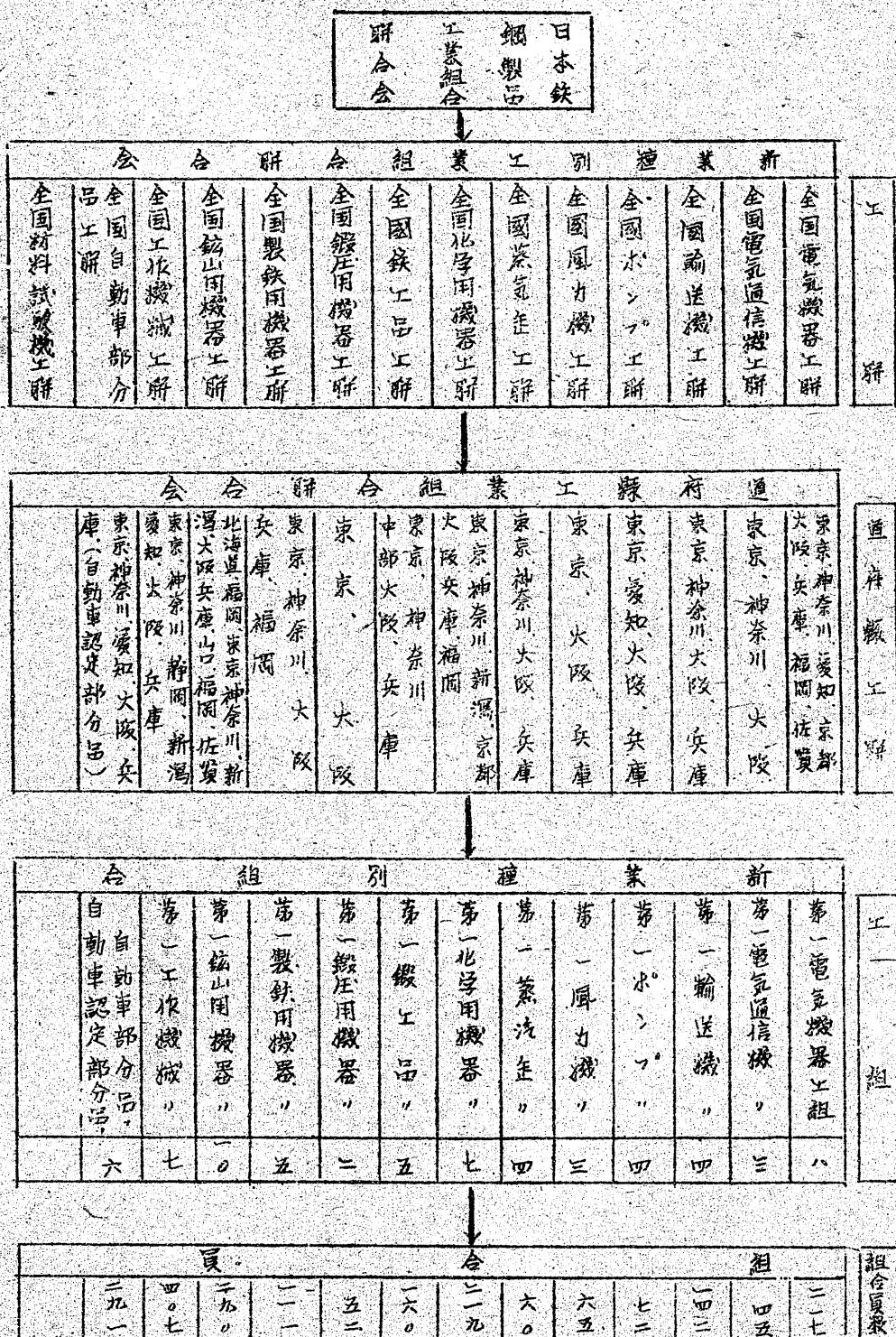
0536

日本機械工聯系會誌



0537

新業種別工聯瓦統統圖



0538

回 統 氣 聯 工 別 種 品

日本鉄鋼
品
業組合
聯合會

०५०

一六七一〇

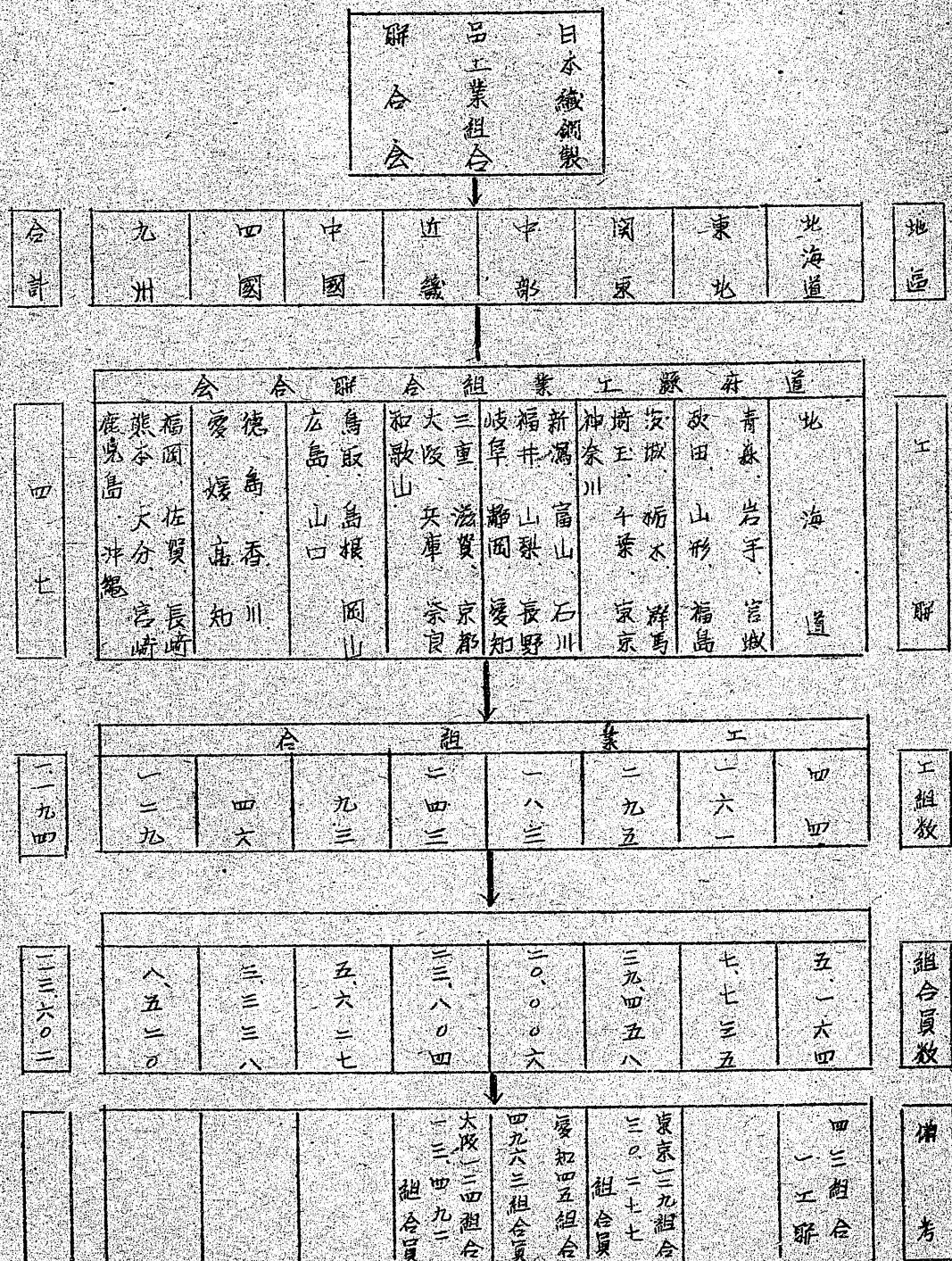
所管
上
解

組合地區總會

祖合彙

呂種別組合氣氛統統圖

岡 藤 氣 興 工 事 管 備 处



0541